

県立和歌山北高等学校 学校運営協議会

令和3年度 第2回【9月28日（火）14時30～和歌山北高等学校北校舎会議室】

出席者：9名（教職員含む）

議題

- ①授業・施設見学について
- ②学校運営状況について
- ③今後の和歌山北高校の在り方について

議論した主な内容

- ①北校舎6時間目の授業時の生徒活動状況を見学して頂き、1人1台パソコンやパワーポイントを使用しての授業の必要性や少人数編成による一人ひとりへの手厚い授業の大切さ、双方向のやりとりによる授業形態の大切さ、生徒同士が教え合う素晴らしさ等の感想を頂いた。今後はICT環境を有効に使いながら興味を引くだけの授業に終わらないよう、内容のさらなる充実が課題である。また、10月からの体育館使用に向け体育館改修の進捗状況を見て頂きました。
- ②各校舎より7月～9月の生徒の活躍や学校行事について報告。8月には紀の国和歌山総文2021が開催され文化部を中心に様々な部門や場面で大活躍しました。また、運営補助員として生徒会をはじめ多くの生徒が大会の運営に携わり全国大会を成功に導きました。
- ③これからの県立高等学校のあり方について共通理解を図るとともに、今後生徒数減少による高校再編が進んでいくなかでの各高等学校の特色を持つことの大切さ等について協議した。スポーツの北高を前面に出していきながらも地域貢献活動を大切に、支援学校併設の立地を生かした取組等、今後の和歌山北高校のあり方についてご意見を頂いた。県からの再編整備の流れもあるが、北高から先駆者として仕掛けて行くことの大切さを共有できた。

第2回運営協議会の様子

施設見学



授業見学

